令和7年度 釜利谷高等学校入学者選抜選考基準

1 総合的選考の方法

(1)調査書の記載事項の扱いについて

調査書における観点別学習状況の評価で、

第2学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=2点、B=1点とし、第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=4点、B=2点として点数化して合計する。(K=60点満点に換算する。)

(2) 面接の結果の扱いについて

面接について観点ごとに点数化し合計する。 (M=25 点満点)

面接の評価の観点
入学希望の理由
学習・生活・部活動に対する意欲
物事に対して地道に努力をする姿勢
誠実な態度

(3) 自己表現検査の結果の扱いについて

自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=15点満点)

	自己表現検査の評価の観点
事前準備	
取組姿勢	
理解力	

(4) 具体的な選考の方法

次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。

S(100 点満点)=K+M+T

2 自己表現検査の概要

面接の前に日本語による2つのスピーチを行う。

(スピーチ1) 検査当日提示された3つのテーマのうちから1つを選び、30分程度で自分の考えをまとめたメモを作成して、メモを見ながら $2\sim3$ 分のスピーチを行う。

(スピーチ2) 「あなたがこれまでに真剣に取り組んだことや意欲的に取り組んだこと」をテーマに $2\sim3$ 分のスピーチを行う。

3 事前の提出書類

面接シート。ただし、面接シートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。